



本日は、大変なコロナ禍にもかかわらずご来場くださり、ありがとうございます。
本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

今回ご覧いただくダンスはコンテンポラリーダンスとよばれるジャンルのものですが、
このダンスには、こう観なくてはいけないという制約はありません。

作品を観て、なんとなく引っ掛かったシーンを、皆さまの生きて来られた記憶と結びつけ
ながら、各々が自分の感じ方で楽しんでいただけたら…と思います。
わかる必要はありません。感じていただき、皆さまそれぞれの物語を作ってくださいば…
…と思っております。
コンテンポラリーダンスは My ダンス(自分のダンス)なのです。

東京で活躍するジャズベーシストの香川裕史さんとの共演です。
ジャズとコンテンポラリーダンスをご自由にお楽しみください。

縫原弘子

■作品のキーワード

DOKU 孤独 → ひとり

退く → 老い、時の経過

毒 → 狂気、悲しみ

Swing うねり・揺らぐ → 心の揺れ

DOKU、Swing を心に受け止めた時、何が見えるのか……。

まちげき in 田原町 2021-2022

ダンスとジャズベースのライブセッション「DOKUのSwing」

2022年2月19日(土)・20日(日)

田原町ミュージアム

構成・演出・振付・出演：縫原弘子、香川裕史

照明：古川智伯 宣伝美術：東野佳奈 演出協力：中埜コウシ

主催：NPO 法人福井芸術・文化フォーラム

後援：福井市、福井市教育委員会 令和3年度福井県芸術文化活動推進事業